

三重県図書館  
情報ネットワークシステム (MILAI)  
横断検索  
仕様書

第 1.2 版

2013年5月

三重県立図書館

## －目次－

1	はじめに .....	1
2	横断検索の概念図 .....	1
3	機能概要 .....	2
4	検索要求電文仕様 .....	3
5	検索結果応答電文仕様 .....	4

## －更新履歴－

版数	更新日	区分	対象項目	更新内容
1.0	2012/1/4	作成		新規作成
1.2	2013/5/7	修正	1.はじめに	従来の1.0版と1.2版の違いを追記
1.2	2013/5/7	修正	4.検索要求電文仕様	分館対応により、検索項目に 18.検索対象館を追加。プロトコルを「V1.0」から「V1.2」へ変更
1.2	2013/5/7	修正	5.検索結果応答電文仕様	分館対応により、項目に 20.書誌番号、21.巻号連番、22.所蔵情報開始タグ、23.館コード、24.請求記号、25.資料コード、27.所蔵情報終了タグを追加

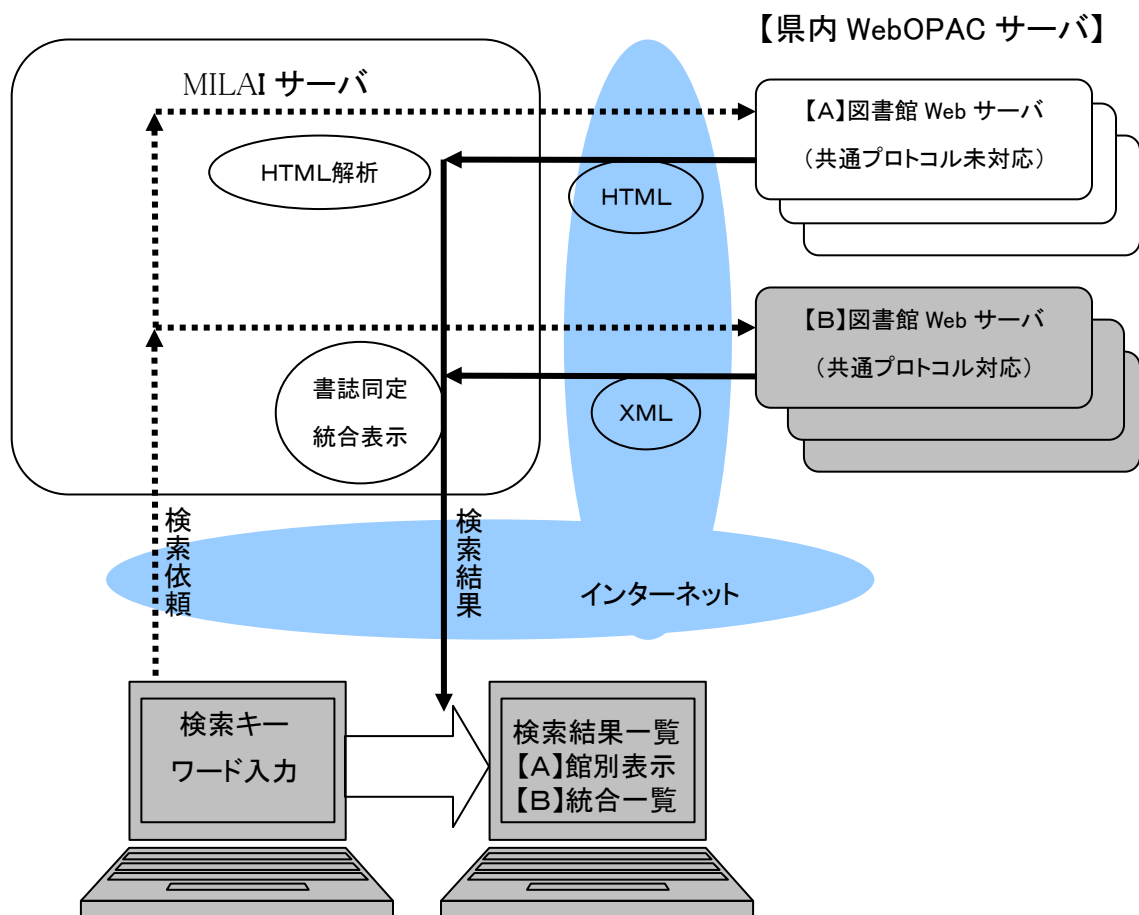
## 1 はじめに

三重県内の図書館において、インターネットに公開されているWeb版蔵書検索システム(以下、「WebOPAC」という。)に対し、横断検索を行うための共通プロトコルを規定する。

ここで定義する共通プロトコルは、県内の WebOPAC から返送される検索結果(書誌一覧)から書誌同定を行う事を可能とするものである。これにより、三重県図書館情報ネットワークシステム(以下、「MILAI」という。)が、複数の図書館の蔵書検索システムがあたかも1つのシステムであるかの様に検索結果を表示することができる。

従来の1.0版と1.2版の違いは、分館対応として1回の検索でそれぞれの館情報に分けて検索結果を処理するものである。

## 2 横断検索の概念図



### 3 機能概要

#### (1) 検索要求電文の送信

- ア MILAI 検索画面から入力された検索キーワードを、登録された複数の WebOPAC に検索依頼を同報送信する。
- イ MILAI サーバから WebOPAC に対しては、別項で定める電文仕様に基づいた検索要求電文を送信する。
- ウ 検索要求電文の送信には、HTTP 及び HTML を使用する。
- エ 検索依頼する WebOPAC は、WWW サーバの CGI を使って動作しているシステムを対象とする。
- オ CGI に検索要求データを渡すためのメソッドとして、'GET' または 'POST' を選択できる。(MILAI サーバでの環境設定)

#### (2) 検索応答電文の受信

- ア 検索要求電文を受けた WebOPAC は別項で定める電文仕様に基づいた検索応答電文を返信する。
- イ MILAI サーバは複数の WebOPAC から返信された検索応答電文を解析し、ISBN による書誌同定処理を行う。
- ウ 共通プロトコル対応されていない WebOPAC からの検索応答電文については基本的に書誌同定しない。また、結果表示範囲についても制限があるものとする。

#### (3) 検索結果の表示

- ア 上記 3.2 で編集された統合表示画面、または図書館別に一覧表示編集された一覧表データを検索要求元のブラウザ端末に表示する。

## 4 検索要求電文仕様

3(1)で記載した検索要求電文仕様を以下に定義する。

No.	検索項目	項目長 (MAX)	説明	
0	プロトコル名		共通プロトコル名	「ICCAP-Request/V1.2」と記述。
1	書名1	80	書名キーワード	
2	書名2	80	書名キーワード	
3	書名3	80	書名キーワード	
4	書名検索方法1	1	書名1に対する検索方法	1:を含む 2:で始まる 3:と一致する 4:後方一致 } *1
5	書名検索方法2	1	書名2に対する検索方法	
6	書名検索方法3	1	書名3に対する検索方法	
7	書名結合方法1	1	書名2の結合方法	
8	書名結合方法2	1	書名3の結合方法	1:AND 結合 2:OR 結合 3:NOT 結合
9	著者名1	40	著者名キーワード	
10	著者名検索方法1	1	著者名1に対する検索方法	(*1)と同じ。
11	件名1	40	件名キーワード	前方一致
12	出版社	40	出版社キーワード	
13	分類記号	30	分類記号	
14	出版年1	4	出版年(から)	4桁か、無かのどちらか。単独項目としてはあられない。
15	出版年2	4	出版年(まで)	
16	ISBN	10	ハイフン無 ISBN	両方存在するか、両方存在しないかのどちらか。
17	ISBN ハイフン付	13	ハイフン付 ISBN	
18	検索対象館	4	相手先システムの館コード	繰り返し項目。該当館分繰り返す。

## 5 検索結果応答電文仕様

3(2)で記載した検索応答電文仕様を以下に定義する。

No.	出現率	項目	タグ名	項目長 (MAX)	説明
1	必須	body 開始タグ	Body		
2	必須	プロトコル	protocol		「ICCAP-Request/V1.2」と記述。
3	必須	ヒット件数	Count	10	ヒット件数(エラー時は 0 未満の数値をセット)
4	必須	メッセージ	message	1024	メッセージ(エラー時のコメントをセット)
5	必須	ヒット目録開始タグ	catalogue		(ヒット件数分、または図書館側システム制限件数分繰返)
6	必須	書名	Title	100	書名
7	データ	書名ヨミ	Titlek	100	書名ヨミ(全角カナ)
8	データ	巻次	Vol	100	巻次
9	データ	著者名	Author	100	著者
10	データ	著者名ヨミ	authork	100	著者ヨミ(全角カナ)
11	データ	出版社	Pub	100	出版社
12	データ	出版年	pubdate	20	出版年
13	データ	ISBN	Isbn	13	ISBN(ハイフンの有無は問わない)
14	データ	TRC	Trc	12	TRC
15	データ	NPL	Npl	12	NPL
16	データ	JP	Jp	12	JP
17	データ	OPL	Opl	12	OPL
18	選択	RANKING	Rank	3	ヒットランキング(※未使用)
19	必須	URL	url	1024	詳細表示用 URL タグ
20	必須	書誌番号	Ksno		システム番号
21	必須	巻号連番	Kgrn		システム番号
22	選択	所蔵情報開始タグ	Local		ヒットした件数分繰返す
23	必須	館コード	searchlib	4	指定された検索館
24	データ	請求記号	callnum	80	代表所蔵の請求記号
25	データ	資料コード	Srno	20	代表所蔵の資料コード
26	必須	所蔵数	number	20	所蔵数(不明・除籍を除く所蔵数)
27	選択	所蔵情報終了タグ	/local		ヒットした場合のみ必須
28	必須	ヒット目録終了タグ	/catalogue		
29	必須	body 終了タグ	/body		

## 出現率凡例

「必須」:必ず含める

「データ」:データが存在するならば含める

「選択」:含んでいなくてもかまわない